

## 6月29日 昼食時を利用して、おしるこ茶屋開店

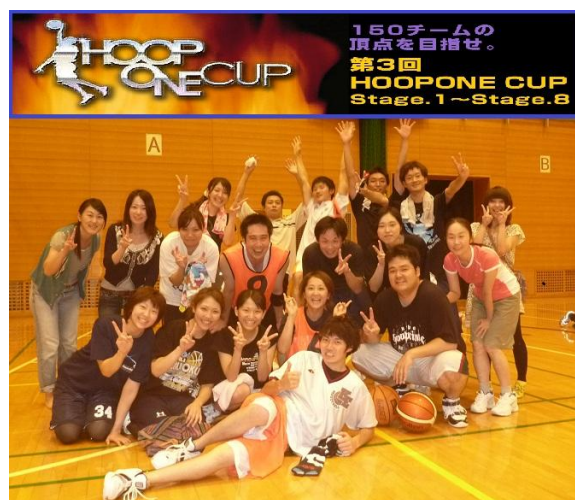


## 2011 ドラゴンボートレース参戦

今年6月5日、山下公園横浜港にて大会が開催され、一昨年はみごと5位に入賞しましたが、今年の成績は今一步でした。来年こそは、上位に食い込みたいと思っています。応援よろしくお願いします。



## バスケットボール“ハニーハント”



### 編集後記

暑いときは異常に暑く、降る雨はゲリラ豪雨と20年前の夏とは全く違いますねえ。体調管理しっかりしなきゃ (編集: 総務課 矢島)

### 広報誌タイトル『Legami レガーミ』の由来

イタリア語で『絆(きずな)』という意味です。このタイトル名には病院と患者様、当院と連携を組んでいる病院との絆がより強くなるようにとの願いが込められています。

(医社) 明芳会 新戸塚病院 〒244-0805 神奈川県横浜市戸塚区川上町 690-2  
Tel 045 (822) 4151 Fax 045 (823) 3850 E-mail: sth-soumu@ims.gr.jp  
Address: <http://www.ims.gr.jp/shintotsuka/>



## 夏空号発行にあたって

“レガーミ”とはイタリア語で“絆”という意味です。

広報誌の夏空号に相応しく、太陽の力強い陽光をうけ暑い日々が続いています。ここで看護の視点から病院を紹介したいと思います。

昭和53年の開設当初、病棟はわずか3病棟でした。平成12年のB館新設で4病棟に増え、平成17年のC館新設で6病棟(333床)へと増床をしてきました。これまで看護師養成や介護教育体制を整え、看護介護の質の向上に努めてまいりました。現在では、看護部職員は全職員の約半分の200名体制になっています。

私の看護師の理念は「思いやりの心」です。看護を志してから変わらず持ち続けています。一まず先に自分から相手を思いやり、その相手からの思いやりを感じる一患者さま家族はもちろん共に働く医療チームへも真心こめて思いやることのできる仲間作りを目指し今後とも地域貢献に努めていきたいと思っています。



看護部長 梶見康子

この夏空号を通して新戸塚病院に関わる皆様の「絆」がより強くなることを願いご挨拶申し上げます。

### コンテンツ一覧

- ◆ 日本慢性期医療学会参加 (P2)
- ◆ アジア慢性期学会参加 (P2)
- ◆ 夏祭り開宴 (P3)
- ◆ 職員納涼会開催 (P3)
- ◆ ドラゴンボートレース開催 (P4)
- ◆ おしるこ茶屋開店 (P4)
- ◆ バスケットボール“ハニーハント”大会出場 (P4)

### 【病院理念】

疾病・障害に合わせた生き方、生活様式を模索し実現していきます。

### 【病院基本方針】

職種間の壁を取り払い専門職として対等の立場で患者様を囲みチーム医療をします。



# 第2回 アジア慢性期学会参加

6月22日～24日の3日間、韓国の釜山で第2回アジア慢性期医療学会が開催されました。

韓国内の参加者500名、海外の参加者100名のうち、30名がIMSグループからの参加者でした。新戸塚病院からの発表者は2名で、参加者は3名でした。海外発表は緊張しましたが、諸外国の慢性期医療の現状を知る事もでき、とても良い経験になりました。



副看護部長 岸 師長 脇坂



学会場“BEXCO”はガラス張りの近代的な建物で、近隣には複合商業施設や、高層マンション、ホテルが立ち並んでいました。街並みは、横浜みなとみらいや神戸に少し、似た感じがあったでしょうか。



海沿いにある為、海鮮料理が有名で、“地獄鍋?!”の様な海鮮の寄せ鍋をととても美味しく頂きました。マッコリも本場はやはり味が違いますね。

談：副看護部長 岸小春



## 2011. 8. 27 夏祭り

入院中の患者様や近隣住民の皆様を対象とした夏祭りを20年振りに病院正面駐車場内にて盛大に行いました。ご協力を頂きました名瀬中学校様や川上町町内会様、ありがとうございました。



## くたかけ納涼会

7月13日に日々の慰労とこれからの暑さへ立ち向かうべく、当院親睦会「くたかけ会」主催の納涼会が横浜ベイシェラトンホテルにて行われました。会の半ばにはゲームや有志によるダンスチームのダンス披露（ヴォーカル付）があり、会を大いに盛り上げました。



## < 日本慢性期医療学会参加 >

本学会は、6月30日～7月1日の2日間、札幌会場にて行われ、当院からはリハビリ8名と看護部2名（介護福祉士が発表）が参加し、研究の成果を発表しました。

